

会報

夏

No.170

2015.7

一般社団法人 北海道電業協会



目 次

「札幌市都市局長着任にあたって」札幌市都市局長 京 谷 篤... 1	1
（社）北海道電業協会第49回定時総会	
（社）日本電設工業協会北海道支部第59回定時総会..... 2	2
電業協会・電設協道支部合同懇親会..... 3	3
定時総会ご挨拶	
（社）北海道電業協会 会長	
（社）日本電設工業協会北海道支部 支部長 大 房 孝 宏..... 4	4
平成27年度北海道電業協会活動スローガン..... 5	5
（社）北海道電業協会役員	
（社）日本電設工業協会北海道支部役員..... 6	6
就任ご挨拶	
.....旭日電気工業(株)札幌支店 支店長 中 田 徹 三... 7	7
平成27年度 技術・安全衛生基礎教育講習会..... 8	8
平成27年度 1級電気工事施工管理技術検定（学科試験）受験講習会..... 9	9
現場からこんにちは.....10	10
～シリーズ～「私のいちおし」	
.....東光電気工事(株) 北海道支社 執行役員支社長 成 瀬 薫...11	11
～シリーズ～ 1/212便り	
秀峰「利尻山」や名水「甘露泉水」が育んだ大自然と温泉のまち ～利尻富士町～	
.....利尻富士町長 田 村 祥 三...12～13	12～13
～シリーズ～「ビジネスマンはこれを読め！」	
（株）久住書房	
社長 久 住 邦 晴.....14	14
厚生委員会行事報告 ゴルフ部会.....15	15
顧問会.....16	16
業界だより、理事会、三役会・委員会報告.....17～19	17～19
事務局日誌.....20	20
編集後記	



都市局長着任にあたって

札幌市都市局長

京 谷 篤

このたび都市局長に着任いたしました京谷でございます。

北海道電業協会の皆様には、平素より札幌市の様々な取組に対し、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、8月に広島市で土砂災害が発生し、9月には札幌市も豪雨に見舞われるなど市民の生活が脅かされるといった事態が起きました。このような災害は今後も起こりうることです。災害に強いまちづくりや環境負荷低減など、直面する多くの課題を克服していくため、これまで培ってきた技術を活かしつつ、市民の皆様の視点に立ち、共に考えながら、より住みよいまちづくりの実現を目指していきます。

このため、わたくしども都市局は「将来を見据えた良好な市街地環境の創出」「安全で安心して暮らせるまちづくりの推進」「『環境首都・札幌』実現のための環境配慮型建築物の推進」という3つの役割を果たし、市民の皆様が安全・安心で快適に暮らせる生活基盤を作り出すことを使命に事業を進めております。

平成27年度の主な取組としては、札幌市まちづくり戦略ビジョンに掲げる「都心の魅力や価値の向上をけん引する交流拠点」として、また効率的で安定したエネルギー供給を支えるためのエネルギーネットワークの強化・拡大に係る取組の一端を担う地区として、北1西1地区（創世1.1.1

区）の再開発を進めるほか、苗穂駅の移転・橋上化や、都市再開発方針の策定も取り組んでいきます。また、家庭における暖房エネルギーの削減を目的として既存住宅の高断熱化を支援する「住宅エコリフォーム補助制度」や、市独自の高断熱・高気密住宅基準である「札幌版次世代住宅基準」に適合する住宅の認定等について、引き続き普及促進をするとともに、札幌市も学校や市有建築物での太陽光などの新エネルギー技術の導入を行い「低炭素社会」の推進を図ってまいります。

さらに、社会問題となっている不適正管理空き家対策について取組んでまいります。昨年度は、市民から寄せられた情報から危険性やそれが引き起こしている問題点等の実態調査をし調査結果の分析を行いました。また、有識者、町内会長などで構成する「札幌市空き家対策検討委員会」を設立し、危険な空き家に関する認定基準の作成や空き家流通促進の方法などについて検討を進めました。平成27年度は、特別措置法の施行を受け、札幌市がどのような対応を行うか基準を定めていきます。そして、空き家の問題が多岐に渡るため、関連する部局との連携体制を図って実施してまいります。

最後になりますが、今後とも皆様のご理解とご協力をいただきますよう、心からお願い申し上げます。

一般社
団法人
一般社
団法人

北海道電業協会 日本電設工業協会北海道支部

第49回定時総会 第59回定時総会



平成27年5月12日(火)午後3時30分より札幌グランドホテルにおいて、一般社団法人北海道電業協会第49回・一般社団法人日本電設工業協会北海道支部第59回定時総会が開催され、会員代表者のほか営業責任者等が出席した。

最初に功績者表彰を行い、大房会長から表彰状と記念品が授与された。

○功績者

・北電力設備工事(株)

執行役員 営業部部長

三上 哲哉 様

(現協会の役職～経営委員会委員)



役員・功績者を囲んで

開会にあたり大房会長・支部長から当業界の経営環境および協会運営についての挨拶（4ページ

参照）があり「我々電設工事業界は電力の安定供給を支え、道民の生活や産業活動に貢献するため、経営の合理化はもちろんのこと、工事品質の向上や現場の安全、技術研鑽に努め、会員相互の信頼と連携の下で課題の克服に向けて邁進して行こう」と呼びかけた。

引き続き議長として議事の運営に入り、最初に議事録署名人に荒川正一氏（札幌日信電子(株)）と佐藤義明氏（(株)でんこう）を指名し議案の審議を行った。

第1号議案 平成26年度会務・事業承認について

第2号議案 平成26年度収支決算承認について
会計監査報告

第3号議案 平成27年度事業計画（案）承認について

第4号議案 平成27年度収支予算（案）承認について

第5号議案 平成27年度スローガン（案）の採択について

当協会運営および事業実施の基本として、諸課題の克服と将来の業界の地位向上を掲げ、スローガンが提案された。

第6号議案 任期満了に伴う役員の変更について

別紙（6ページ掲載）のとおり承認された。
以上をもって、北海道電業協会の定時総会を終了した。

引き続き、電設協北海道支部総会が開催され、支部代表者が出席した。

大房支部長が議長となり議事を運営し、議案の審議を行った。

第1号議案 平成26年度会務・事業承認について

第2号議案 平成26年度収支決算承認について
会計監査報告

第3号議案 平成27年度事業計画（案）承認について

第4号議案 平成27年度収支予算（案）承認について

第5号議案 任期満了に伴う役員の改選について
電業協会役員と一体化のため、別紙（6ページ掲載）のとおり承認された。

以上をもって、電設協北海道支部の定時総会を終了した。

合 同 懇 親 会



荒木設備技術対策官



高橋企画調整官



平向建築局長



京谷都市局長

両定時総会に引き続き、同ホテルのグランドホール（西側）において合同の懇親会が行われた。

大房会長・支部長の開会挨拶に続いて、ご来賓のご祝辞を北海道開発局営繕部営繕整備課設備技術対策官 荒木肇様、北海道産業保安監督部企画調整官 高橋毅様、北海道建設部建築局長 平向邦夫様よりそれぞれお言葉をいただいた。

続いて、札幌市都市局長の京谷篤様のご発声で開会となった。

また、ご来賓として、北海道経済産業局、北海

道、札幌市、（社）北海道建築士会、（社）北海道設備設計事務所協会、（社）北海道空調衛生工事業協会、札幌弱電設備業協同組合、北海道電気資材卸業協同組合、（社）日本電気協会北海道支部、北海道電気工事業工業組合、札幌電気工事業協同組合、（社）札幌電設業協会など、官庁、業界団体の多数の方々のご出席をいただき、会員の皆様と終始和やかな懇親が行われ、種市由夫（社）北海道設備設計事務所協会会長の中締めでお開きとなった。



平成27年度(一社)北海道電業協会第49回定時総会並びに (一社)日本電設工業協会北海道支部第59回定時総会開会挨拶(概要)

(一社)北海道電業協会 会長

(一社)日本電設工業協会北海道支部 支部長

大 房 孝 宏

一般社団法人北海道電業協会第49回定時総会並びに一般社団法人日本電設工業協会北海道支部第59回定時総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

会員の皆様にはご多忙の中、本日の総会にご出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

また日頃、当協会の事業活動に対し、深いご理解とご支援を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

ご承知のとおり、道内の景気については、堅調な観光関連を追い風に、個人消費や民間設備投資に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかに回復してきており、我々電設工事業界も地域的なバラツキや先行きに不透明感はありますが、工事量だけで見ると以前に比べて少しずつ良くなってきているように感じます。ただ、長年にわたる縮小、緊縮に耐えてきた我々業界におきましては、若年技術者の確保・育成や建設コストの上昇、また地域によっては事業者不足など、様々な問題が生じております。

また電力の安定供給ということでは、とりわけ道内では、泊原発が止まっている中で、老朽火力発電所の高稼働が続いており、この夏も各家庭や多くの企業に無理のない範囲での節電をお願いしなければならないという状況にありますので、一日も早い再開が望まれるところです。

こうした状況下で、我々電設工事業界は電力の安定供給を支え、道民の生活や産業活動に不可欠な基盤の構築・整備に貢献する重要な役割を担っており、こうした役割を持続的に果たしていくためにも会員企業の経営の合理化は勿論のこと、工事品質の向上や現場の安全、技術の研鑽に努めておりますが、個々の企業の努力だけでは自ずと限

界があります。今後とも会員相互の信頼と連携の下で業界が一丸となり、併せて関係団体、関係機関との連携をさらに進め、一步一步着実に私どもの課題の克服に向けて邁進していきたいと考えております。

さて、当協会は一昨年(平成25年)の4月に一般社団法人に移行して2年目を迎え、この間、役員一同「人と環境を大切に作る夢と生きがいのある電設業界」を目指して諸事業に取り組んでまいりました。

当協会の事業内容は新法人移行後も大きく変わっていませんが、これまでの会費の軽減措置については、当協会の健全な発展を図るために平成24年の定時総会で承認をいただき、翌25年度から会員の皆様にあまり負担が掛からないように元に戻してきております。これを踏まえて平成27年度も収支予算(案)を策定しておりますので承認をお願いいたします。

5号議案では、27年度のスローガンとして4項目を採択いただきたいと思います。役員については、今年(平成27年)は改選期となります。6号議案で諮りいたしますので承認をお願いいたします。

また、今年度は電設協の会員大会が10月1日に札幌で開催されます。本大会を円滑に進めるため、現在実行委員会を組織して準備にあたり、後ほど事務局から準備状況について報告いたします。

電設協北海道支部の総会については、特別なことはありませんが、本日は二つの総会を併せて開催いたしますので、効率的な進行にご協力くださるようお願い申し上げます。定時総会開催にあたっての挨拶といたします。

平成27年度 北海道電業協会活動スローガン

1. 優秀な人材の確保と技術・技能の継承を促進し、魅力ある職場作りで将来の電設業界の担い手を育てよう

建設産業は、長年の建設投資の減少に伴い受注競争が激化する中で、就労環境が悪化し、他産業を上回る就業者の高齢化と若年入職者の減少等により人材不足が顕在化している。

労働集約型産業である電設工事業界が今後とも健全に発展していくためには、将来を担う優秀な人材の継続的な確保と技術・技能の的確な継承が必要不可欠である。

電設業界の魅力（やりがい・達成感・充実感）を高め、若年者の入職促進を図るための仕組みづくりに取り組み、電設業界全体として優秀な人材を確保することを目指す。

2. 適正な価格・適正な工期での受注を確保し、優良な施工体制と品質で、健全で公正な競争市場を構築しよう

電気設備工事は建築工程に大きく左右され、工程の遅れが工期終盤に大きな負担となるとともに、品質管理・安全面への影響が大きな問題となっている。

より品質の高い電気設備を提供するため「適正な価格での受注を確保」するとともに、適正な受電時期の確保に向けた取り組みを継続し、健全で公正な競争市場の構築に努め「適正工期の確保」を目指す。

3. 品質と価格の透明性を確保するとともに、顧客に高品質の工事を提供するため、分離発注を強力に推進しよう

顧客との直接対話を通じて、電気設備工事の品質確保、技術革新への対応やライフサイクルコストの低減に的確に対応でき、更には品質とコストの関係が透明かつ明確で顧客に対し満足度の高いサービスを提供することが可能な「分離発注」こそ、顧客の投資した資金を有効に活かすことができる最も合理的な発注方式であり、分離発注の浸透に向けた提案力の強化を推進する。

4. 省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組み、スマート社会の実現に貢献しよう

電力の安定供給は国民生活の最も重要な基盤である。経済・産業活動や国民生活を支えるライフラインを担う電設業界は、電力の供給事情の変化や節電ニーズに的確に対応しつつ、省エネルギー対策の強化と再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組み、スマート社会の実現に貢献する。

一般社団法人 北海道電業協会 役員

(平成27年 5月12日現在)

会 長	大 房 孝 宏	北 海 電 気 工 事 (株)	総務・広報各委員会担当 経営・厚生各委員会担当 技術安全委員会担当 総務委員会委員長 経営委員会委員長 広報委員会委員長 技術安全委員会委員長 厚生委員会委員長
副 会 長	中 野 章	(株) 北 弘 電 社	
〃	山 口 勉	(株) 山 口 電 気 機 械 工 務 所	
〃	野 本 徳 明	日 本 電 設 工 業 (株)	
専務理事	小 川 孝 樹	(一社) 北 海 道 電 業 協 会	
理 事	橋 本 耕 二	橋 本 電 気 工 事 (株)	
〃	鈴 木 暁 彦	拓 北 電 業 (株)	
〃	萩 本 哲 夫	三 共 電 気 工 業 (株)	
〃	岡 竹 俊 和	(株) き ん で ん	
〃	嶋 津 博	島 津 電 設 (株)	
〃	小笠原 憲 生	(株) ド ウ デ ン	
〃	佐 藤 繁 男	協 信 電 気 工 業 (株)	
〃	太刀川 雅 弘	(株) 関 電 工	
〃	成 瀬 薫	東 光 電 気 工 事 (株)	
監 事	西 山 陽 一	上 川 電 業 協 会	
〃	松 澤 祥 二	浅 海 電 気 (株)	
〃	伏 木 淳 一	北 電 力 設 備 工 事 (株)	
〃	伊 東 新 一	税 理 士 法 人 松 永 会 計 札 幌 事 務 所	

一般社団法人 日本電設工業協会北海道支部 役員 (平成27年 5月12日現在)

支 部 長	大 房 孝 宏	北 海 電 気 工 事 (株)	(常 任 理 事)
副支部長	中 野 章	(株) 北 弘 電 社	(理 事)
〃	山 口 勉	(株) 山 口 電 気 機 械 工 務 所	(〃)
常 議 員	岡 竹 俊 和	(株) き ん で ん	(諮 問 委 員)
〃	小笠原 憲 生	(株) ド ウ デ ン	(〃)
〃	佐 藤 繁 男	協 信 電 気 工 業 (株)	(〃)
〃	嶋 津 博	島 津 電 設 (株)	
〃	鈴 木 暁 彦	拓 北 電 業 (株)	(諮 問 委 員)
〃	太刀川 雅 弘	(株) 関 電 工	(〃)
〃	成 瀬 薫	東 光 電 気 工 事 (株)	(〃)
〃	野 本 徳 明	日 本 電 設 工 業 (株)	(〃)
〃	萩 本 哲 夫	三 共 電 気 工 業 (株)	(〃)
〃	橋 本 耕 二	橋 本 電 気 工 事 (株)	(〃)
〃	伏 木 淳 一	北 電 力 設 備 工 事 (株)	
監 事	松 澤 祥 二	浅 海 電 気 (株)	
〃	伊 東 新 一	税 理 士 法 人 松 永 会 計 札 幌 事 務 所	
〃	伏 木 淳 一	北 電 力 設 備 工 事 (株)	
〃	松 澤 祥 二	浅 海 電 気 (株)	

就任ご挨拶



旭日電気工業(株)札幌支店
支店長

中 田 徹 三

向暑の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

私はこの度、3月23日付けで前支店長加藤正志の後任として札幌支店長に就任しました中田徹三（なかたてつそう）でございます。

平素より当協会並びに会員の皆様には大変お世話になり、心から厚く御礼申し上げます。

私は広島県出身であります。東京本社から広島福岡と経験し、初めての北海道札幌です。これから冬の厳しい環境にも対応出来るよう皆様のご指導のほど宜しくお願い致します。

弊社は、大正3年創業以来電気工事を専業として昨年100周年を迎え、新たなる100年へ向けて多様化するお客様のご要望にお応えすべく、顧客満足度1位を目指してスタートしました。

現在、建設業は東京オリンピック開催へ向け活況であるといえますが、一方では技術者・技能者不足は改善されず、各社の共通重要課題であるといえます。

この共通課題に対して知恵を出し合って電気設備業界の発展に挑戦してゆかねばと考えます。また10月1日には日本電設工業協会会員大会が札幌で行われます。

微力ではありますが皆様のご指導の下、ご協力させて頂く所存でございます。

最後になりますが当協会の益々のご発展と会員皆様方のご繁栄とご健勝を祈念申し上げ新任の挨拶とさせていただきます。

【お 知 ら せ】

北海道電業協会のホームページに、『各種資料』を掲載するページが出来ました。！

※会員のみ対象です。



平成27年度 技術・安全衛生基礎教育講習会



この講習会は、新人や入社数年の若手社員への教育を目的に平成4年度から毎年実施しており、今回は22社から49名が受講した。(一社)日本電設業協会が編さんした新人教育用テキスト等を用い4月7日(火)～10日(金)の4日間、北海道電気会館502会議室において電気設備技術者の基礎となる講習会を実施した。

技術安全委員会の岡竹俊和委員長は開講挨拶で「電業協会は電気工事業の社会的地位の向上と技術、安全、品質を確保することを目的としており、担い手の育成は協会の中心的課題である」と講習会開催の目的を示し「研修は工事に携わる人全員が習得しなくてはならない基本的知識の講習」であり、今後も需要が多く日々進歩する技術に対応するため「自己研鑽を」と真摯な受講を求めた。

講習会では、当協会の7人の技術安全委員が講師となり、電気設備技術者としての役割や設計・積算の基本、電気工事の施工など技術と安全に関する知識を教えた。受講生は経験豊富な講師陣の講義に真剣に耳を傾け電気設備概論や安全衛生教育の必要性などを学んだ。



開講挨拶 岡竹技術安全委員長

【講習内容と講師紹介】

主な講習項目	講	師
電気設備概論	東光電気工事(株) 内線第二課長 佐々木 勇氏	
電気と安全、 労働災害防止	北海電気工事(株) 安全品質部長代理 大山 博嗣氏	
受変電設備 材料と工具 発電設備等	北海電気工事(株) 電設工事部長代理 今野 正章氏	
設計と積算 照明設備	(株)きんでん 部長 武田 幸男氏	
配線工事の基本 幹線設備等	末廣屋電機(株) 工事部長 太田 英男氏	
監視制御設備 情報通信設備	(株)北弘電社 担当部長 内山 優氏	
防災設備 雷保護システム等	三共電気工業(株) 常務取締役工務部長 澤田 博氏	

平成27年度 1級電気工事施工管理技術検定（学科試験）受験講習会



平成27年4月22日(水)～23日(木)の2日間、セントラル札幌北ビル6階大ホールにおいて、(一社)日本電設工事業協会北海道支部と(財)地域開発研究所との共催で、1級電気工事施工管理技術検定(学科試験)受験講習会を実施した。講習会のオリエンテーションではまず1級電気工事施工管理技士について「建設業法で定められた営業所ごとに置く専任の技術者、工事現場に置く監理技術者、主任技術者となる資格要件」であり、本検定試験の資格取得は、本人は勿論のこと企業にとっても極めて重要な資格となることを説明。

講師は、それぞれの分野で活躍されている経験豊富なベテランぞろいで、出題科目の範囲や出題傾向など適切なアドバイスをを行った。

今年の受講者は63名で、6月14日(日)の試験本番に向けて真剣に耳を傾けていた。学科試験の合格発表は7月24日(金)で、合格者は10月18日(日)の実地試験に臨み、来年2月5日(金)の合格発表で晴れて1級電気工事施工管理技士となる。

今年度も全国の受験者数は1万6千人程度が見込まれているが、平成26年度の1級(学科)における合格率は全国平均35.6%で受験生にとっては厳しい狭き門と言える。

【講習プログラム・講師一覧】

	日		程	教 科 目	講 師 名
第1日目	4/22 (水)	午前	9:25 ～12:25	電 気 工 学	北海道大学大学院情報科学研究科 システム情報科学専攻 助教 田中 英一氏
		午後	13:15 ～18:15	施設電気設備 施 工 管 理	大成建設(株)札幌支店建築部設備室 設備長 峰西 一樹氏
第2日目	4/23 (木)	午前	9:00 ～12:20	法 規	ニッタン(株)営業本部 技術担当顧問 丹治 秀男氏
		午後	13:10 ～18:00	構内電気設備	大成建設(株)札幌支店建築部 設備課長 北川 裕章氏

現場からこんにちは



工事件名：厚別公園競技場電光掲示盤更新工事
発注者：札幌市都市局建築部電気設備課
施工業者：株式会社 北弘電社
工事場所：札幌市厚別区上野幌3条1丁目796-21
ほか
工期：平成26年9月30日～平成27年5月15日
工事規模：厚別公園競技場（RC造 3階建 延べ面積6,360㎡）の電光掲示盤更新に伴う電気設備工事及び建築工事

【工事概要】

- ・受変電設備 ・幹線設備 ・電灯設備 ・電光掲示盤設備（表示面W12,800×H7,680）
- ・建築工事（基礎工事・架台工事ほか）

厚別公園競技場は、平成元年に開催されました第44回国民体育大会（はまなす国体）のメイン会場として昭和61年11月に完成し、昭和62年には全国高校総合体育大会が開催されました。

北海道唯一の第1種公認陸上競技場であり、競技力向上や健康づくりのために小学生から一般の方まで幅広く利用されています。また、平成8年からはプロサッカー（Jリーグ）のコンサドーレ札幌のホームスタジアムとして、年間数試合が行われており、さらにはアマチュアサッカー大会、陸上競技大会、アメリカンフットボール大会にも利用されています。

観客席収容数は、20,861人（Jリーグ時は20,005人）。

今回、厚別公園競技場電光掲示盤更新工事の現場に伺い、監理技術者の倉見淳さんに取材をさせて頂きました。

この工事は、既存の得点掲示盤を撤去し、右サイドスタンド後方に新たにLEDパネルを用いた大

型マルチスクリーンへと更新する工事です。

大型映像装置上には、カメラ映像、競技データ、選手名、チームロゴ等多彩な映像表現が可能となり、また電光掲示盤では文字情報のみならずCGや映像等、フルカラー表示が可能となります。放送室に設置の操作卓には映像の切替・録画・編集といったソフトの面も含まれていて、コン



3F放送室の映像操作卓

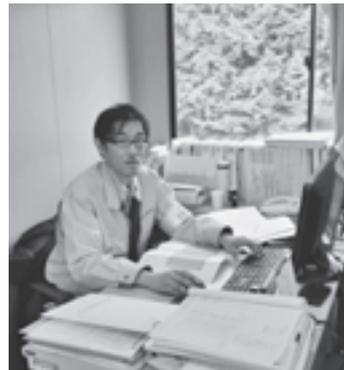
サドレー札幌等の使用者との間でも綿密な打ち合わせが行われました。

スクリーン設置に際してはミリ単位での調整が必要な作業となり、非常に神経の使う内容でもありました。また競技場を使用しない冬場の作業で、除雪作業をしながらの施工ということに加え、施設内ではトレーニング室や公園内では歩くスキーを利用するお客様もいらっしゃることから安全看板の設置、警備員の配置など安全面には十分な配慮が必要でした。その甲斐もあり、無事ここまで何事もなく進めることが出来ました。

現場取材は竣工間際の4月末に行った為、進捗状況としては約95%が終了しており、竣工に向けての最終調整や芝張り作業などが行われていました。

競技場内では元気な高校生がすでにトラックトレーニングに励んでおり、竣工後には走る姿や記録などが映し出され、歓喜に賑わうことでしょう！

競技場内では元気な高校生がすでにトラックトレーニングに励んでおり、竣工後には走る姿や記録などが映し出され、歓喜に賑わうことでしょう！



監理技術者 倉見 淳さん
（株）北弘電社

【取材】

広報委員

佐藤 貞治

細野 隆平

～シリーズ～ 「私のいちおし」

東光電気工事株式会社 北海道支社
執行役員支社長 成瀬 薫



浜の漁師居酒屋 こちらとれたて根室港

当社は、戦後65年あまりススキノ地区に支社を構えていましたが、現在地（中央区北1条西3丁目）に移転して1年が過ぎました。

ススキノ時代は、周辺に数多くの飲食店を抱える好立地にあり、様々なお店に出入りしておりました。

ところが、一転してオフィス街のど真ん中に移転することとなり、みんなで気軽に立ち寄れるお店を探していたところ、今回紹介する『浜の漁師居酒屋 こちらとれたて根室港』を利用するようになり、今では行きつけのお店となりました。



上西店長（左）と小田料理長（右）

同店は、道東の根室・厚岸方面から新鮮な魚介を産地直送で仕入れており、いつでも旬の魚介類を楽しめるお店です。

支社から徒歩2分と近く「チ・カ・ホ」5番出口とも直結し利便性も良いことから、いつも繁盛していて大人数で行く時には、予約をしないと入れないことも度々あります。

何と言っても一番のおすすめは、お造りで当日のおすすめを含めて盛り合わせをお願いすることがよくあります。本当に新鮮でとてもおいしいので是非お試しください。



活するめいかの姿造り

ほっけ・いかゴロ焼きといった焼き物や、若手の好物のザンギ等、私も好きないもバター・ラーメンサラダはいつも注文するメニューで、さらに根室の有名な地酒である「北の勝」をはじめ豊富な銘柄の日本酒・芋焼酎が加わると、会話も弾んでお酒の量もついつい多くなってしまいます。

ほかにもいろいろなメニューが揃っており、宴会コースも準備されています。

仲間同士で楽しい時間を過ごせるお店だと思います。

是非お立ち寄りいただき、おいしい料理を堪能していただければと思います。

以上



【店名】 浜の漁師居酒屋 こちらとれたて根室港

【住所】 札幌市中央区北2条西3丁目敷島ビル

B1F（地下歩行空間5番出入口直結）

【営業時間】

〔ランチ〕 11:30～14:00（月～金）

〔ディナー〕 17:00～23:00

（ラストオーダー 22:30）

【電話】 011-206-7888

【定休日】 不定休





秀峰「利尻山」や名水「甘露泉水」が育んだ 大自然と温泉のまち ～利尻富士町～

利尻富士町長 田村祥三



姫沼

■まちの概要

利尻富士町は北海道宗谷地方西部の日本海上にある利尻島東部（西部は利尻町）に位置し、近隣の礼文島（礼文町）と並んで「最北の離島」として形成されています。

町の総面積は105.61平方キロメートル、人口は2,740人（H27.5月末現在）で、主要集落は、町の北部の鴛泊（おしどまり）と南部の鬼脇（おにわき）です。

日本百名山「利尻山」をはじめとして、日本名水百選「甘露泉水」などの大自然が育んで形成されたまちとして、湖沼などの景観スポットも点在しており「利尻礼文サロベツ国立公園」としても指定されているまちです。主な基幹産業は水産と観光であり、例年多くの観光客や登山客が訪れるまちです。

また、平成8年には温泉も掘削され、例年、地元住民や観光客の憩いの場ともなっております。

■沿革・歴史

利尻島の由来は、アイヌ語の「リイシリ」からとされており、利尻富士町の近現代の歴史としては、明治2年（1869年）に蝦夷地が北海道に改称され、利尻島が「北見国利尻郡」に区分されたのち、明治11年（1878年）には、現在の町内に4村を配置。

明治35年（1902年）には二級町村制が施行され、鬼脇村・石崎村が「鬼脇村」、鴛泊村・本泊村が「鴛泊村」となったのち、昭和31年（1956年）に鬼脇村と鴛泊村が合併し「東利尻村」となった。

昭和34年（1959年）に「東利尻町」として町制を施行し、平成2年（1990年）に町名変更により「利尻富士町」となり現在に至る。

■まちの水産業

江戸時代より松前藩との交易があり、利尻島には良好な漁場がありました。明治に入り、場所請負、漁場持ちなど幾多の困難な状況を経て、漁業権が開放。日本海沿岸で、ニシン漁が栄えた時代には、利尻島においてもニシン漁全盛の時代がありました。その後ニシン漁が衰退し、もともと有名だった「利尻昆布」やウニ漁を主体とする根付漁業と、タコやカレイを主体とする沿岸漁業へと形態が変化していき、更に近年では、鮭の孵化放流やウニあわび種苗の放流、利尻昆布の養殖・ホタテの養殖と、育てる漁業への充実が図られ、又、年々減少している「漁業後継者」獲得への取り組みが積極的になされており、まちの水産業を支えています。



昆布漁風景

■まちの観光業

観光事業「観光」として注目したのは、ニシン



白い恋人の丘

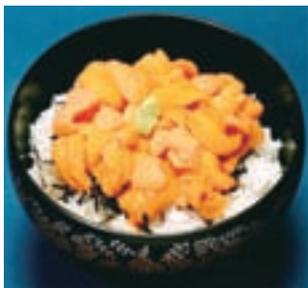
漁が衰退した以後、名勝・名所を見直し資源開発を試みるようになった頃で、昭和40年には「利尻・礼文国定公園」に指定されました。それ以前はというと、史跡・景観と言った程度でほんの一部の人が「遊覧地」として訪れていました。

利尻山に関してもその限りではなく、登山家にとっては、登山道が整備されていなくとも魅力的な山であり、又、高山植物の宝庫でもあり、例年多くの登山客で賑わいをみせています。また、利尻山は北海道銘菓「白い恋人」のパッケージデザインとなった事でも有名です。

景観スポットも各所に点在しており、代表的な湖沼の「オタマリ沼」、「姫沼」、「南浜湿原」などがあり、昭和25年には「利礼道立自然公園」に指定され、その後、昭和49年には「利尻礼文サロベツ国立公園」に指定され、一躍「離島ブーム」が訪れました。

近年においては、離島ブーム期からの観光入込は落ちたものの、平成8年には、温泉のボーリングに成功し、平成10年には「利尻富士温泉」施設をオープンして、新たな観光資源が誕生。また昨年は新たな観光スポットとして「白い恋人の丘（正式名称：沼浦展望台）」も誕生し、現在に至っても大変多くの観光客が訪れ、重要な基幹産業の一つとしてまちを支えています。

■食・特産品



うに丼



利尻島特産

利尻富士町（利尻島）の主要特産品は利尻昆布とウニであり、利尻昆布は、透き通ったクセの無い上品なダシがとれると言われ、お吸い物などに用いられ京都の料亭などでも重宝されています。

この最高級の利尻昆布のお土産品なども種類が豊富であり、花折昆布、だし昆布、とろろ昆布な

どが代表的であり、最近では利尻昆布の粉末を麺に練りこみ、スープに利尻昆布のダシを使った「利尻昆布ラーメン」が話題となり、全国インスタントラーメン日本一に輝いたことで、爆発的な売れ行きとなって、お土産品の必須アイテムのひとつとなっております。

また、最高級の利尻昆布や豊富な海藻食べて育っているウニの味はまた格別であり、観光シーズンは生うにを求め訪れる観光客も少なくありません。

■各種イベント

利尻富士町では、さまざまなイベントがあり、主要イベントとして、スポーツイベントでは、6月上旬にランニングイベント「利尻島一周悠遊覧人G（ゆうゆうらんにくぐ）」や8月下旬には「利尻島一周ふれあいサイクリング（右図）」が開催され、例年多くの方々に参加していただいています。



又、利尻富士町が代表するお祭りイベントとしては、「北海島まつり」が、7月下旬には鬼脇会場、8月上旬には鴛泊会場の2箇所に分けて開催されており、こちらも地元の方のみならず、多くの観光客で賑わいをみせております。



利尻島一周悠遊覧人G

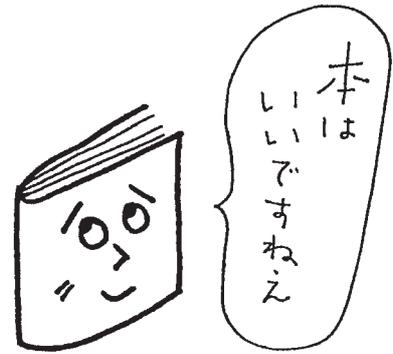
秋季イベントでは、「利尻島サケ釣り大会」も近年より連続して開催しており、冬季イベントでは「雪ん子広場」や「りしり寒飲まつり」も開催され四季を通してさまざまなイベントが展開されております。



北海島まつり



ビジネスマンは これを読め！



(株)久住書房 社長 久住邦晴

「なぜだ?!売れない文庫本」をはじめ、全国の書店に波及した「本屋のオヤジのおせっかい、中学生はこれを読め！」など独創的な企画で注目を集める、くすみ書房社長の久住邦晴氏（北海道書店商業組合前理事長）おすすめの一冊をご紹介します。

『THE BOOKS green』

365人の本屋さんが中高生に
心から推すこの一冊



編者 ミシマ社

¥1,620 (税込)

発行所 (株)ミシマ社

ミシマ社から注目本が出ました。

「THE BOOKS green」です。副題に、「365人の本屋さんが中高生に心から推すこの一冊」とあります。

ミシマ社は普通の出版社ではありません。今の出版界の流通では自分たちの想いが読者に伝わりづらいと考え、直接書店に本を納品する直販システムを選んだ出版社なのです。大量の本が流通する今の取次システムでは、どうしてもデータや効率が優先され、売れるかどうかで流通量が決まってしまう。ミシマ社がいくら熱い想いで本を作っても、その想いは流通に乗らないのです。で

すから、ミシマ社の本は熱い本ばかりです。その一冊がこの本です。3年前に出版した「THE BOOKS」の中高生版です。グリーン版というタイトルもしゃれてますね。

中学生、高校生に本をすすめることを使命とさえ思っている私にとって、もう涙が出る程うれしい一冊です。全国の365人の本屋さんが心から推しているのですから、「おお!」「へえ」「なるほど」「うん?」とつぶやきながらずっとチェックしています。

人間は何のために生きているのか?に明快に答えてくれる「人生に寅さんを。男はつらいよ名言集」や、読書が苦手な人におすすめの、くだらなくて痛快な群像の「交差点で石蹴り」、自分がどうにもならない時、ぎゅっと抱きしめてくれる「永い夜」。うーん、いいなあ。

この本には北海道からも10人の本屋さんが登場しています。中でも注目は、真駒内の「BOOKS あしたや」さん。地下鉄駅構内の小さな本屋さんです。日本最北の本屋さんの「クラーク書店」さん。稚内ですね。そして、なんと浦河の「六畳書房」さん。おお、ついに本屋と言われた…感激です。

「本当に人を作るのは16才までの読書」なのです。この言葉は、松岡享子さんが著書「子どもと本」の中でおっしゃっていたのですが「そうだ!」と共感し、私もあちこちで使わせていただいています。

受験に追われている中学生、高校生に読書をすすめるのは、本当に難しいのですが、本には人生を変え、奇跡を起こす力があるということもこれからも伝えていきたいと思っています。

厚生委員会行事報告



第1回大会 スタート前

第1回ゴルフ会 平成27年5月20日(水) 札幌国際カントリークラブ 参加者30名

順位	氏名	会社名	OUT	IN	GROSS	HC	NET
優勝	住本 邦裕	道タツヲ電気	45	37	82	6	76
準優勝	佐久間忠信	北明電気	41	45	86	9	77
3位	小野寺涼一	大成電気	45	43	88	10	78
4位	桜間 仁敏	古川電気	42	45	87	8	79
5位	松原 一郎	北明電気	41	46	87	7	80
6位	桜庭 謙次	北電力設備	45	43	88	8	80
7位	荒川 正一	札幌日信電子	44	51	95	15	80
8位	三好 裕一	札幌機電	49	46	95	15	80
9位	水越 孝行	でんこう	50	48	98	18	80
10位	吉山 陽市	道ジーエス・ユアサ	49	49	98	18	80

(特別賞)

B	G	住本	邦裕	道タツヲ電気
平	賞	山口	勉	山口電気
大	賞	山口	邦治	山口電気
小	賞	中鉢	征	三共電気
B	B	小林	勇治	三共電気
ラ	賞	浦本	泰男	振興電気
ッ	賞	桜間	仁敏	古川電気
キ	P	渡辺	修	三新
N	P			
N				



第1回大会優勝者 住本さん(左)山口副会長(右)

第2回ゴルフ会 平成27年6月10日(水) 札幌芙蓉カントリークラブ 参加者31名

順位	氏名	会社名	中	南	GROSS	HC	NET
優勝	木村 賢史	道タツヲ電気	43	45	88	16	72
準優勝	矢田 彰	北弘電社	46	40	86	13	73
3位	鈴木 暁彦	拓北電業	52	54	106	32	74
4位	三好 裕一	札幌機電	45	45	90	15	75
5位	大塚 雅史	北盛電設	45	52	97	22	75
6位	浦本 泰男	振興電気	45	49	94	18	76
7位	佐久間忠信	北明電気	40	45	85	8	77
8位	野本 徳明	日本電設工業	51	49	100	23	77
9位	渡辺 修	三新	53	49	102	25	77
10位	荒川 正一	札幌日信電子	47	47	94	15	79

(特別賞)

B	G	佐久間忠信	北明電気
平	賞	荒川 正一	札幌日信電子
大	賞	須貝 勝壽	亜細亜電気
小	賞	水越 孝行	でんこう
B	B	桜庭 謙次	北電力設備
ラ	賞	松澤 祥二	浅海電気
ッ	賞	荒川 正一	札幌日信電子×2本
N	P	佐藤 信悦	旭日電気
N	P	田口 朋宏	道ジーエス・ユアサ
N	P	室野 正至	富士電機
N	P	大島 健司	古川電気



第2回大会優勝者 木村さん(左)山口副会長(右)

顧問会

平成27年5月8日(金)午後5時から、ほくでん北二条クラブにおいて、今年度の顧問会を開催した。当日は吉川顧問、当協会からは、大房会長、中野、山口、野本副会長、小川専務理事、類家事務局長が出席した。

最初に大房会長から挨拶があり、常日頃からの当協会運営に対するご理解・ご支援に謝辞を述べた後、当協会の現状について説明した。

引続き、事務局から5月12日(火)開催予定の定時

総会の議案書に基づき、平成26年度事業報告、新役員(案)、平成27年度会員大会(札幌開催)の開催準備状況などについて報告した。

吉川顧問からは、今後の協会運営に対して貴重なご意見やご提言をいただき、今後の活動の一助とすることにした。この後、懇談会に入り、いつもながらの時事放談や健康談義に花が咲き、和やかなうちにお開きとなった。



平成27年度 会員大会のご案内

- 日時：平成27年10月1日(木)
- 会場：札幌グランドホテル本館2階(金枝の間)
- 記念講演
 - ・演題：「いつまでも挑戦する心と体」
 - ・講師：プロスキーヤー 三浦雄一郎氏
- 見学会・ゴルフ大会 平成27年10月2日(金)
 - ・ゴルフ大会～札幌国際カントリークラブ島松コース
 - ・見学会～Aコース マッサンゆかりの余市とロマンの港町小樽
 - Bコース 洞爺湖の自然美と白老アイヌ民族博物館



業界だより

【法人職務執行者の変更】

(平成27年3月21日付)

○旭日電気工業(株)札幌支店

(新)支店長

中田 徹三

(旧)支店長

加藤 正志

(平成27年6月23日付)

○(株)協和エクシオ北海道支店

(新)支店長

吉原 正史

(旧)支店長

林 誠

(平成27年6月4日付)

○札幌日信電子(株)

(新)代表取締役社長

宍戸 謙二

(旧)代表取締役社長

荒川 正一

理事会・委員会報告

|| 理 事 会

◇平成27年3月27日(金) 12:00~13:30

第7回議題

【協議事項】

1. 定時総会までのスケジュールについて
 2. 任期満了に伴う役員改選の対応について
 3. 電業協会第49回及び電設協道支部第59回定時総会付議事項について
 4. 平成26年度第2回運営協議会の開催について
 5. 平成27年度役員会等の日程について
- 以上提案どおり承認された。

【報告事項】

1. 本部第259回政策委員会の概要報告
 2. 平成27年度「技術・安全衛生基礎教育講習会」の開催
 3. 電業協会功績表彰者の推薦
 4. 平成26年度技術講習会の開催結果
 5. 平成27年度会員大会・関連行事
 6. 会員の退会報告
 7. 平成27年4・5月行事予定
 8. その他意見交換会
- 以上概要を報告(小川専務理事)

◇平成27年4月28日(火) 12:00~13:30

第1回議題

【協議事項】

1. 電業協会第49回定時総会付議事項について
 2. 電設協道支部第59回定時総会付議事項について
 3. 協会第49回・電設協第59回定時総会の進行(案)について
 4. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況について
- 以上提案どおり承認された。

【報告事項】

1. 平成27年度「技術・安全衛生基礎教育講習会」の開催結果
 2. 電設協第65回定時総会の開催
 3. 電設協第4回諮問委員会の開催
 4. 札電協第65期通常総代会懇親会へ出席
 5. 日本電気協会北海道支部第68回支部大会への出席
 6. 会員代表者の変更
 7. 平成27年5・6月行事予定
 8. その他意見交換
- 以上概要を報告(小川専務理事)

◇平成27年6月25日(木) 12:00~13:30

第2回議題

【協議事項】

1. 平成27年度役員会等主要行事日程の一部変更について
2. 平成27・28年度常設委員会の体制について
3. 会員代表者の変更に伴う後任役員候補者の選任等について
4. 電業協会及び電設協北海道支部の事務所移転の検討について
5. 技術系学校の先生との懇談会の開催について
6. 技術系学校の生徒を対象とした現場見学会の開催について
7. 北海道の建築工事に係る合同研修会の開催について
8. 平成27年度札幌都市局との意見交換会の開催について
9. 電気・空衛連絡協議会及び幹事会の開催について

【報告事項】

1. 本部第260回政策委員会の概要報告
2. 平成27年度札幌市電気設備施工研修会の開催
3. 平成27年度会員大会のご案内
4. 平成27年度安全大会の開催報告
5. 企業会員の代表者変更
6. 平成27年7・8月行事予定について
7. その他意見交換

|| 三 役 会

◇平成27年4月14日(火) 11:50~12:45

第1回議題

1. 平成27年度収支決算書について〔電業協会・電設協道支部〕
2. 協会第49回・電設協第59回定時総会の進行(案)について
3. 平成27年度会員大会の準備状況について(電設協定時総会資料)
4. 定款21条第5項の規定に基づく職務執行状況報告

5. 平成27年度「技術・安全衛生基礎教育講習会」の開催報告
6. 電設協第65回定時総会の開催について
7. 電設協第4回諮問委員会の開催について
8. 北海道電気資材卸業協同組合創立65年法人化設立40周年記念式典について
9. 会員代表者の変更
10. 会員企業の住所変更
11. 平成27年4・5月行事予定

◇平成27年5月8日(金) 15:30~16:30

第2回議題

1. 電業協会49回定時総会の進行等について
2. 電設協第59回定時総会の進行等について
3. 顧問会の開催について
4. 日本電気協会北海道支部第68回支部大会の開催について
5. 北海道電気安全委員会通常総会の開催について
6. 平成27年5・6月行事予定
7. その他意見交換

◇平成27年6月9日(火) 12:00~13:30

第3回議題

1. 平成27年度の役員会等主要行事の日程変更について
2. 平成27・28年度の常設委員会の体制について
3. 平成27年度安全大会の開催について
4. 北海道電気工事工業組合通常総代会懇親会への出席について
5. 電設協「総合補償制度(団体保険)」説明会の開催について
6. 平成27年6・7月行事予定
7. その他意見交換会
 - ・平成27年度会員大会の準備状況
 - ・協会事務所移転検討について

総務委員会

◇平成27年6月2日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 総務委員会の体制(案)について
2. 平成27年度総務委員会事業実施計画(案)について
3. 平成27年度会員大会の準備状況について
(本部定時総会報告)
4. その他意見交換

経営委員会

◇平成27年6月1日(月) 12:00~13:00

第1回議題

1. 第5回議事録の承認について
2. 本部第260回政策委員会の概要報告
3. 平成27年度経営委員会委員について
4. 平成27年度経営委員会事業計画(案)について
5. 札幌開発建設部との意見交換会について
6. その他意見交換

広報委員会

◇平成27年6月19日(金) 15:00~17:00

第1回議題

1. 平成27年度広報委員会委員について
2. 平成27年度事業実施計画について
3. 会報「秋号」の編集方針(案)について
4. 会報「夏号」の校正について
5. その他意見交換

技術安全委員会

◇平成27年6月17日(水) 12:00~13:00

第1回議題

1. 平成27年度技術安全委員会委員について
2. 平成27年度技術安全委員会事業実施計画について

3. 実施報告

- ①平成27年度技術・安全衛生基礎教育講習会
- ②平成27年度電気工事施工管理技術検定試験
「受験講習会(1級学科)」

4. 平成27年度安全大会の開催について
5. 平成27年度札幌市電気設備施工研修会の開催について
6. 平成27年度登録電気工事基幹技能者認定講習会について
7. 電気設備工事現場見学会の開催日程・見学先について
・技術系学校先生・生徒との見学会・懇談会
・協会員との現場見学会
8. 安全パトロールの開催について
9. その他意見交換

厚生委員会

◇平成27年6月23日(火) 12:00~13:30

第1回議題

1. 平成27年度部会幹事について
2. 平成27年度部会実施計画について
3. 平成27年度予算について
4. その他意見交換

事務局日誌

4月7日(火)・技術・安全衛生基礎教育講習会
～10日(金)

14日(火)・第1回三役会議

16日(木)・監事監査

・会員大会ミニ実行委員会
現地調査(洞爺方面)

17日(金)・会員大会ミニ実行委員会
現地調査(小樽方面)

22日(水) 1級電気工事施工管理技術検定受験

・23日(木) 講習会 (北海道開発協会)
・本部第322回運営委員会

大房支部長

23日(木)・札幌電設業協会定時総会

(東京ドームホテル)

類家事務局長

・本部理事会 大房支部長

28日(火)・第1回理事会・常議員会

5月8日(金)・第2回三役会議

・顧問会 (北2条クラブ)

5月12日(火)・電業協会第49回・道支部第59回定時
総会

(札幌グランドホテル)

14日(木)・道資材卸業協組創立65年

法人化設立40周年記念式典

(ホテルガーデンパレス)

中野副会長

18日(月)・本部諮問委員会 野本副委員長

・本部第64回定時総会

(ホテルグランドパレス)

大房支部長他

20日(水)・第1回ゴルフコンペ(島松)

21日(木)・本部第260回政策委員会 山口理事

・札幌電協第65期通常総代懇親会

(東京ドームホテル)

大房会長

・建設労災防止協会役員会

(北海道建設会館)

小川専務

26日(火)・日本電気協会第68回支部大会

(札幌グランドホテル)

類家事務局長

28日(木)・北海道電気安全委員会総会

小川専務

29日(金)・社会保険未加入対策推進説明会

(札幌合同庁舎)

小川専務

・厚生委員会歌唱部会 (朱すずめ)

6月1日(月)・第1回経営委員会

2日(火)・第1回総務委員会

4日(木)・建設労災防止協会27年度通常総会

(札幌全日空ホテル)

小川専務

9日(火)・第3回三役会議

10日(水)・第2回ゴルフコンペ(芙蓉)

11日(木)・本部理事会・第323回運営委員会

大房支部長

・会員大会ミニ実行委員会(総括)

12日(金)・建設労災防止協会安全週間説明会

(北海道建設会館)

小川専務

17日(水)・第1回技術安全委員会

18日(木)・マイナンバーセミナー

(札幌商工会議所)

小川専務

19日(金)・第1回広報委員会

23日(火)・第1回厚生委員会

24日(水)・平成27年度安全大会

(北海道電気会館)

小川専務他

25日(木)・第2回理事会・常議員会

編集後記

今夏号の巻頭言に、札幌市都市局長の京谷 篤様から「都市局長着任にあたって」についてご寄稿いただき、厚くお礼申し上げます。市民の視点に立って、共に考えながら、より住みよいまちづくりを実現するため、私ども電気設備業界も重要な役割を担えるよう、ご指導方よろしくお願いたします。

さて、今年は（社）日本電設工業協会の平成27年度会員大会が、10月1日(木)に9年ぶりに北海道で開催されます。

当日は、会員大会に加えて記念講演会、会員懇親会も予定されており、全国各地の方々を温かくお迎えして懇親を深める絶好の機会となります。

翌日には『マッサン』で一躍脚光を浴びた余市をめぐる見学会等も計画されており、盛大に開催すべく着々と準備を進めております。

全国はもとより世界に誇れる観光地として、また食材の宝庫としての北海道を大いにアピールし、最高のおもてなしをしたいと考えております。

是非多くの会員の皆様のご協力とご参加をお願い申し上げます。

広報副委員長 成瀬 薫



発行 平成27年7月
一般社団法人 北海道電業協会
札幌市中央区南1条東1丁目3番地
パークイースト札幌6階
TEL (011)271-2932
FAX (011)271-2952
E-Mail:dodenkyo@estate.ocn.ne.jp